

大津警察署協議会議事録

開催日時	令和5年6月12日（月）午後2時00分～午後4時30分	
開催場所	大津警察署 大会議室	
出席者	委員	川上昌道会長、瀧千鶴副会長、石田展弥委員、小原めぐみ委員、藤井典史委員、上野康代委員、中尾文委員、上田敏子委員、北林大尚委員
	警察	署長、副署長、会計官、地域官、交通官、刑事官、調査官（警務課長）、調査官（留置管理課長）、調査官（生活安全課長）、刑事第一課長、刑事第二課長、交通第一課長、交通第二課長、調査官（警備課長）、地域第一課長
議事概要	<p>1 署長挨拶</p> <p>署長から、「警察署協議会発足の原点を忘れず、民意を反映した職務を行うため不断の努力を継続していく所存である。住民の意見を取り入れ、署の説明責任を果たす双方向の協議会とするため、忌憚のない意見をお願いしたい。」旨の挨拶がなされた。</p> <p>2 警察署協議会委員委嘱状の交付</p> <p>3 会長、副会長の選出</p> <p>委員の互選により川上委員が会長に、会長の指名により瀧委員が副会長にそれぞれ選出された。</p> <p>4 会長挨拶</p> <p>会長から、「警察業務は、多様化、複雑化しており、警察に対するプレッシャーは年々増加していると感じる。そうした中、警察業務の一助となるよう尽力したい。」旨の挨拶がなされた。</p> <p>5 副会長挨拶</p> <p>副会長から、「安全な町づくりのため、協議会で貢献していきたい。」旨の挨拶がなされた。</p> <p>6 議事</p> <p>各課の業務について</p> <p>警察から、管内の治安情勢について説明がなされた後、各課の業務内容について説明を行った。その際、委員から、「近くに崩れかけの空き家があり、危</p>	

険であるので、警察としてできる対応をお願いしたい。」「わんわんサポーターは非常に良い取組であり、もっとサポーターを増やしてはどうか。」旨の提言・要望がなされ、警察から、「空き家対策は、実態を把握し危険性を判断の上、県や市に対して積極的に働き掛けていく。」「わんわんサポーターは今年度から始めた施策であり、委員の提言を踏まえ、実効の上がる施策としていく。」旨の説明がなされた。また、委員から、「特に若い警察官には、ボランティアで活動する人たちに積極的に挨拶してもらいたい。」旨の意見がなされ、警察から、「挨拶は市民応接の基本であり、若手警察官を始め、全署員に指導していく。」旨の説明がなされた。このほか、委員から、「管轄が異なる地区との境界付近で起きた事件事故では、連携をとるのは難しくないのか。」「管内の暴力団情勢は、どのような状況なのか。」旨の質問がなされ、警察から、「通信指令システムを活用し、事案を認知した段階から隣接の警察間で情報共有し、対応している。」「管内の暴力団の組織については弱体化の傾向にあるが、緊張感を持って本部と連携しながら多角的に情報収集に当たっている。」旨の説明がなされた。

7 次回協議会の日程

令和5年9月下旬に開催予定